

長岡技術科学大学 広報活動ポリシー

平成20年10月14日

広報委員会決定

(はじめに)

本学は、活力 (Vitality)、独創力 (Originality)、及び世のための奉仕 (Services) を重んじるVOSの精神をモットーとして、“考え出す大学”を目標としている。これらを踏まえ、本学がステークホルダー (利害関係者) と共に歩み双方向コミュニケーションと情報共有に資するため、より効果的で統一性のある広報活動を推進する。

(広報活動の基本方針)

1. 統一的な広報活動を推進する。

- ① デザイン、イメージカラー、ロゴ等を統一的に使用することにより、広報活動全体に統一性を持たせる。
- ② 大学のイメージを統一することにより、本学のイメージの確立、知名度向上につなげる。

2. 教育及び研究活動をアピールする。

高等専門学校との連携をはじめ本学の特色ある技術教育、指導的技術者養成、研究活動を積極的に発信する。

3. 地域に貢献できる大学をアピールする。

- ① 産学官連携活動の成果を積極的に発信する。
- ② 高大連携事業等の学校教育支援や公開講座等の社会教育活動を積極的に発信する。

4. 海外に向けた情報発信に努める。

- ① ホームページ等の外国語表記の充実化をはかるなど、海外に向けての情報発信を強化する。
- ② 国際的連携の成果等を積極的に発信し、国際貢献している大学であることをアピールする。

5. 教職員等の本学構成員が広報に対する高い意識 (広報マインド) を持つよう努める。

- ① 学内のすべての部署において、ホームページや刊行物などの広報媒体の有効利用、積極的な情報提供など、高い意識を持って広報活動に臨む。
- ② 自らが発信する情報が社会に与える影響に配慮した広報活動ができるよう努める。

6. 受験生に魅力ある情報を積極的に提供する。

本学の教育・研究活動の特徴や魅力ある本学の活動を発信し、志願者の確保、質の高い学生の獲得を目指す。

7. 広報対象者ごとに効果的な広報活動を行う。

情報を伝える対象を明確にし、それぞれの対象にあわせて有効な方法 (広報誌、ホームページ等) を検討し情報発信を行う。